

# Rotary



# 週報

2025～2026年度  
国際ロータリーのテーマ

よいことの  
ために  
手を取りあおう

# UNITE FOR GOOD

地区メッセージ

「よいことのために手を取りあおう」

クラブメッセージ

「みんなで力を合わせて新しい仲間をつくりましょう」

## 岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山

●例会日 毎週月曜日 12:30～13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ

事務所 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル 6階西F号室

TEL(086)222-9590 FAX(086)224-4288

E-mail : hokusei@ok6rc.jp <http://okayama-hokusei-rc.jp>

No.01491 2026.1.26 第22例会

◆本日のプログラム

1月26日(月)  
オープン例会

◆次回のプログラム

2月2日(月)  
内部卓話  
35周年記念式典について  
京都朱雀友好25周年に  
ついて

◆理事・役員 (2025.7～2026.6)

会 長	笠 原 英 司
副 会 長	川 本 洋
幹 事	与 田 卓 士
副 幹 事	新 山 英 樹
理事・S.A.A.	橘 高 正 剛
副 S.A.A.	藤 島 和 美
会 計	植 田 道 弘
理事・職業奉仕	加 茂 賢 次
理事・社会奉仕	井 川 浩 典
理事・国際奉仕	岡 田 憲 一
理事・青少年奉仕	波 多 万 行
理事・会員増強	樋 口 芳 紀
理事・プログラム	仲 田 錠 二
理事・親睦活動	横 山 俊 彦
理事・ロータリー財団	堀 川 辰 也
直 前 会 長	山 田 喜 広
次 期 会 長	樋 口 芳 紀

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ

E-mail : jimu@kyotosuzakurc.com

## 外部卓話

### 「これからの瀬戸内市 ～課題の根本解決と、希望ある未来へ～」

瀬戸内市長 黒石 健太郎 様



瀬戸内市長の黒石健太郎です。本日は『これからの瀬戸内市』をテーマに、私が描く未来図をお話しさせていただきます。選挙戦や日々の活動を通じて、市民の皆様から本当に多くのお声を頂きました。「道路の雑草や溝掃除の担い手がない」「祭りが消えていく」「バスやJRが減便される」「空き家や耕作放棄地が増え続ける」。これらはすべて、今の瀬戸内市で起きている現実です。これら一つひとつに対し、行政が予算と人を投じて対応する「対症療法」は必要です。しかし、人口減少と高齢化が進む中で対症療法だけを続けていては、いずれ財源も人材も枯渇し、10年、20年先には必ず破綻します。だからこそ私は、これら全ての悩みの根本原因である「人口減少問題」そのものに真正面から向き合い、解決したいのです。「日本全体の人口が減る中で、地方都市の衰退は仕方がない」と諦めるべきでしょうか？私はそうは思いません。瀬戸内市には、勝ち残れるだけの「圧倒的なポテンシャル」があるからです。本市は岡山市に隣接し、JRで最短21分、車でも30分圏内という好立地にあります。市内には商業施設が充実し、海やヨットハーバーなどの自然環境も豊かです。それにも関わらず、地価は岡山駅周辺より2～4割も安い。つまり、瀬戸内市に住み、岡山市へ働きに出れば、住宅ローンの負担を大幅に抑えられます。さらに本市は18歳までの医療費無償化や学校給食費無償化も進めています。結果として、同じ収入でも本市に住むだけで、年間100万円単位で可処分所得が増え、生活が豊かになるのです。実際、長船エリアでは既に人口増が実現しています。この「強み」を市内全域へ広げることで、人口減少は必ず食い止められます。私が目指すのは「人が集い、手取りが増える街」です。人が集うための核は「雇用」と「交通」、そして「教育」です。来年度の組織再編で「成長戦略部」および「産業戦略課」を新設し、製造業のみならず、IT、ホテル、商業施設などの企業誘致を強力に推進します。交通に関しては、既に決定した市営バスの延伸や増便に加え、JR増便に向けたあらゆる施策を打ちます。また、現在の転入者の7割以上が子育て世帯です。県内一位の学力テスト実績を誇る教育環境をさらに磨き上げ、「教育なら瀬戸内市」というブランドを確立します。観光においては、刀剣文化のインバウンド展開や、道の駅の魅力向上、スポーツ大会などのソフト事業を強化し、ハード整備に頼らずとも交流人口が増え続ける仕組みを作ります。そして「手取りが増える」街へ。平均所得が高い企業の誘致に加え、皆様が扱う地域産品を「ふるさと納税」を通じて全国へ販路拡大し、地域事業者の所得向上を支援します。行政コストを徹底して最適化し、給食費無償化などの市民還元を続けることで、実質的な手取りを増やします。具体的な施策は議会での議論を経て実行に移してまいります。市役所だけの力では街の成長はありません。瀬戸内市には、既に素晴らしい「強み」があります。この魅力を、地域経済のリーダーであるRCの皆様と共に発信し、次世代に誇れる豊かな瀬戸内市を創り上げたい。それが私の願いです。本日はありがとうございました。



## 前回 1 月19日の例会記録

### 出席の状況

会 員 数 50名(内出席免除者 0名) 出席者数 35名

欠席者数 15名 出席率 70.00%

欠 席 者 福元、日笠(伸)、日笠(常)、池本、石岡、菅、森本、西、西岡、岡田、高橋、竹本、丹治、槌田、横山

### ゲスト・ビジター

〈ゲスト〉瀬戸内市長 黒石 健太郎 様、 〈ビジター〉岡山北RC 廣野 景治 様

### 会長報告

会長 笠 原 英 司

山陽新聞に掲載されていた事ですが、去年、サッカーJ1に初参戦したファジアーノ岡山について、やっとの思いで強豪川崎フロンターレを相手に後半追加タイムの劇的ゴールで引き分け、見事J1残留を決めました。「岡山の人たちが誇りを感じられるチームを作りたいその一心でやってきて、ふるさとの名を呼ぶ姿は何度見ても心が震える」という感動の思いで見つめていたのがファジ



アーノ岡山オーナーの木村社長です。木村社長は岡山生まれで、小さいころは野球に熱中し、毎晩のようにテレビにかじりついてナイター中継を見ていたそうです。この頃に味わった悔しさが後にクラブ運営を引き受けるきっかけになったそうです。小学生の頃、野球の練習試合で広島に行ったとき、広島の子は試合が終わったら広島カープの観戦に急ぐ姿を目の当たりにし、「何で岡山には応援する球団がねえん」と純粹だった心がえぐられたとありました。「子どもたちに夢を!」と木村社長がクラブ運営理念に掲げた背景にはニュースで耳にした故郷の活力低下に対する危機感もあったそうです。岡山県の人口は2005年の195万人余りをピークに減少に転じており、現在の人口181万3555人。チームが若者を地元につなぎ留める存在になればとの思いを込めました。岡山の若い人たちは「ファジアーノは地域の自慢」とJ1の有名なチームを打ち破る姿を見てその気持ちは強くなったと言っています。今では地域に密着したチームになり、色々な方向に多大な影響を及ぼしています。という事で、北西RCも絶対に会員増強に力を入れていかなければ衰退の一途になってしまいます。みんなの力で新しい仲間を作っていきましょう。

## 幹事報告

幹事 与田 卓 士



- ① 1月のロータリーレートは1\$=156円です。
- ② 後期会費につきまして請求書を配付しております。
- ③ 2月8日(日)プラザホテルで開催の第8・第9グループIMにつきましてご案内を配付しております。ご出席の程よろしくお願いいたします。
- ④ 次週1月26日のプログラムとしてオープン例会をいたします。
- ⑤ 2月9日のクラブ協議会につきまして、理事役員の皆さまおよび新会員の皆さまへご案内を配付しております。ご確認のうえ、当日のご参加をよろしくお願いいたします。
- ⑥ 2月の例会につきまして出欠確認表を回覧いたします。お手数をおかけいたしますが、ご回答くださいますようお願いいたします。
- ⑦ 被害者サポートセンター案内、子どもシェルターモモ「News Letter No.29」、木もれ陽 No98、財団室NEWS 1月号、ハイライトよねやまVol.310、他クラブ週報を回覧いたします。

## スマイル報告

岡山北RC廣野様：25日からの岡山北RCのカンボジアへの国際奉仕事業に藤島さんが参加していただくことになりました。安全第一で行ってまいります。

笠原会長：黒石市長、大変お忙しいなか、卓話をしていただき感謝感激でございます。卓話楽しみにしております。

与田幹事：黒石健太郎市長、ようこそ当クラブへ!!今後の更なるご活躍とご発展を心よりご祈念申し上げます。

末吉会員：廣野様ようこそお越しいただきました。

樋口様、先日はありがとうございました。

仲田会員：廣野さん、今日は夜もお付き合いよろしくお願いします。

黒石様、本日の卓話楽しみにしています。

藤島会員：本日の外部卓話にお越しいただきました、瀬戸内市、黒石市長どうぞ宜しくお願いいたします。

岡山北RC廣野様、来週お世話になります。本日は北西の例会参加ありがとうございました。

新山会員：瀬戸内市市長黒石様、外部卓話大変楽しみにしています。本日は宜しくお願いいたします。

橘高会員：小林会員の笑顔にスマイルします。

井川会員：樋口年度のひな壇決起大会が盛大に行われ、活発な意見交換が行われました。そして本日は実質的には最初の被選理事役員会を開催します。良いスタートが切れますように願いをこめてスマイルいたします。

樋口会員：被選が本日からスタート。よろしくお願いいたします。

相原会員：新年互礼会でお話ししましたが、先週の土曜日、わが家に6歳保護犬のポメラニアンを迎えることができました。

本日は長寿の祝いをしていただき、ありがとうございます。

山下会員：明けましておめでとうございます。遅くなりましたが御挨拶させていただきます。

今日は暖かく小春日和です。明日からは厳冬だそうです。

木本会員：卒寿のお祝いありがとうございます。

波多会員：先日、暴風雪の日曜日、黒潮カントリーでゴルフをしました。人生で一番寒いゴルフでパット数48で泣きそうでした。暖かい日にゴルフしたいです。

小林会員：あけましておめでとうございます。

15件 48,000円(累計1,260,000円)



## 委員会、同好会報告 等

### 第6回理事・役員会議事録

- 日時 2025年12月 1 日〔月〕13:45～14:35 場所 ホテルグランヴィア岡山 3 階「トパーズの間」
- 1、開 会 会長 笠原英司、 司会・幹事 与田卓士
- 2、出席者の確認 副幹事 新山英樹
- 笠原英司 川本洋 与田卓士 新山英樹 橋高正剛 藤島和美 加茂賢次 井川浩典 岡田憲一  
波多万行 樋口芳紀 仲田錠二 横山俊彦
- 3、会長挨拶 笠原英司
- 4、審議事項
- ① 12月～2月のプログラムについて(資料1)
- ・資料1の通り、承認された。
  - ・オープン例会を2026年1月、2月のプログラムの空きで予定する。
- ② 新年互礼会・長寿の祝について(資料2)
- ・資料2の通り、承認された。
  - ・長寿会員を祝うと共に、会員間の親睦を図る。
- ③ 岡山駅前清掃活動について(資料3)
- ・資料3の通り、承認された。
- ④ その他
- ・2026年5月23日に京都朱雀RCと神戸で合同例会をおこない、友好クラブ25周年を機に姉妹クラブ締結の調印式を執り行う。
  - ・交通手段、交通費に関しては今後、検討していく。
- 5、協議事項 ・特になし
- 6、報告事項
- ① その他
- ・今年度6RC合同事業は中止と決定された。
  - ・地区大会登録に関して今後、全員登録するかを検討する。
- 7、閉 会 副会長 川本洋

### 本日の講評

副会長 川 本 洋

約1ヶ月ぶりの通常の例会お疲れ様でした。

瀬戸内市の黒石市長、本日の卓話ありがとうございました。『これからの瀬戸内市』というテーマでお話をしていただき、瀬戸内市のことをいろいろと知ることができました。私個人は総社市民でしたが、岡山市へ移住しました。

来週はオープン例会ということで、オブザーバー3名が参加予定ですので、ご協力をお願いします。ご協力といっても、岡山北西ロータリークラブのメンバーはとてもお上品な方がそろっていますので普段通り、多くの出席者がいて、普段通りに例会を過ごしていただき、笑顔でお声がけをしていただけたら大丈夫ですので、よろしくお願いします。

本日もお疲れ様でした。

### メニュー情報

#### 本日のメニュー(1月26日)

睦月の前菜盛合せ 白胡麻豆腐  
お造り 瀬戸内産真鯛の炊き込み御飯  
味噌汁 添え物 コーヒー

#### 次回のメニュー(2月2日)

焼き野菜と海老のサラダ仕立て  
鶏もも肉の赤ワイン煮込み  
苺と白あんの組み合わせ ほうじ茶の香り  
パン、バター コーヒー



前回メニュー(1月19日)  
鯛のパプール 生ハムブイヨンのソース